

特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日  
令和 7 年12月19日（金）
- 2 発生日  
令和 7 年12月18日（木）
- 3 被害額  
電子マネー 合計約 8 万1,000円相当
- 4 被害者  
和歌山市内に居住する20代男性

5 状況

令和 7 年12月18日、被害者の SNS アカウントに英文のダイレクトメッセージが送られてきたため、内容を確認したところ、「間違えて通報したから、あなたのアカウントが使用できなくなる」等というものであり、アカウントが使えなくなると困ると思った被害者は、相手から指示されたとおり、別のメッセージアプリを使用して相手とやり取りをしました。

そのメッセージも全て英文であり、内容を確認したところ「もうすぐアカウントが凍結されるが、アカウントを保護するためにお金が必要である」等というものであり、電子マネーを売買することができるインターネットサイトを通じて電子マネーを送金するよう指示されたので、まず、約 4 万1,000円分の電子マネーを購入して送信しました。

すると、相手から「代金の支払いが不足しているから、追加で料金を支払う必要がある」等といった内容のメッセージが送られてきたことから、追加で約 4 万円分の電子マネーを購入して送信しました。

2 回目の送金後、更に相手から送金を指示されたことから詐欺被害に気付き、当署に届け出たものです。

6 その他

- 和歌山県警察では、  
特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル  
その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』  
電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）  
を開設（24時間）しています。

見知らぬ人からの「友達申請」や「副業紹介」、「電子マネーを買って番号を教えてください」、「必ず儲かる」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNS で受ければ、すぐに『ちょっと確認電話』にて確認してください。